

チョイソコいながわ運行開始！



◀ 5月25日、大島地区、阿古谷・松尾台地区で「チョイソコいながわ」の実証実験が始まり、町役場にて運行開始式が行われました。「チョイソコいながわ」は、猪名川町、ネッツトヨタ神戸㈱、日の丸ハイヤー㈱が連携して行うオンデマンド型の移動支援サービスです。

実証実験期間中は利用者の利便性、路線バスなど公共交通の利用促進に対する効果の検証などを行い、令和4年度以降の本格運行を目指します。

里山で自然を楽しもう！



▲ 昨年の秋、「朽原めぐみの森」と「内馬場の森」に、猪名川里山倶楽部（里山保全ボランティアグループ）の皆さんが、巣箱を置いてくださっています。

5月24日、内馬場の森で初めてとなるシジュウカラの卵を確認。

6月15日には、巣箱でふ化した雛に親鳥が餌を与えている姿を見ることができました。

新型コロナウイルスに負けないぞ！ 2カ月遅れの入園式



◀ 6月1日、延期されていた町立幼稚園の入園式が各園で行われ、44人の園児が入園しました。六瀬幼稚園では、今年新たに7人の園児が入園。式では、担任の先生から一人ひとり名前を呼ばれ、「はい！」と元気よくお返事をしていました。これから幼稚園でお友だちとたくさんの思い出を作ってね！

▶ 6月12日、上殿さん（JA兵庫六甲猪名川アイガモ部会会長）の田んぼで、84羽のアイガモが放鳥されました。アイガモたちは、田んぼの害虫などを食べたり、走り回って雑草が生えないように耕すことで、農薬に頼らないお米を作るために活躍してくれます。

アイガモ米は9月下旬ごろから、道の駅いながわや猪名川営農支援センターなどで販売しています。ぜひ食べてみてください。

アイガモ田んぼデビュー！



町のためにできることを



▲ 6月16日、町役場にて猪名川建設協会より新型コロナウイルス感染症対策として、手指用アルコール消毒液（600ℓ）を寄附していただきました。この消毒液は、町内の学校や公共施設などで使用していく予定です。

ヘリコプターを使って、初の消防訓練

▶ 6月17日、現在プロロジス猪名川プロジェクトが進められている産業拠点地区（肝川・差組地内）に新設された「町消防・防災広場」で、町消防本部と県消防防災航空隊との合同訓練を実施しました。

訓練では、傷病者を救急車から消防防災ヘリコプターに引き渡し、病院へ搬送するまでの一連の動作を行い、スムーズに救急搬送できるよう隊員同士の連携を確認しました。

同広場は、消防訓練以外にも大規模災害などの際に他市町の消防隊や自衛隊の救援部隊などの基地としての活用が期待されています。

